

特別展 備前刀剣王国

Supreme Sword Country, Bizen



イベント

◎若手職人による実演会

日程：7月12日(日)

時間：13:00受付 13:30～15:30

会場：刀剣博物館4階講堂

定員：50名

◎講演会『備前刀はおしゃれ』

日程：9月5日(土)

時間：13:30受付 14:00～16:00

講師：渡邊妙子氏(公益財団法人佐野美術館館長)

会場：刀剣博物館4階講堂

定員：100名

【応募方法】往復はがきに①希望するイベント、②参加者氏名(2名様まで)、③代表者の住所・電話番号、④返信用はがきに宛先をご記入の上、「刀剣博物館特別展イベント」係までお送りください。

※定員になり次第締め切らせて頂きます。

ギャラリートーク

日程：7月4日(土)、8月1日(土)、10月3日(土)

時間：午前の部 11:00～12:00

午後の部 14:00～15:00

会場：刀剣博物館2階展示室

担当者：当館学芸員

※参加は無料ですが、入館料をお支払い下さい。

刀剣博物館

The Japanese Sword Museum

〒151-0053 東京都渋谷区代々木4-25-10 TEL 03-3379-1386

<http://www.touken.or.jp/museum/>

交通

- 小田急線 参宮橋駅より徒歩約8分
- 京王新線 初台駅より徒歩約7分
- バス ●渋谷駅西口より京王バス51系統(新宿駅西口行き) 代々木三丁目下車 徒歩約5分
- 同じく渋谷駅西口より京王バス63、64系統(中野駅行き) もしくは66系統(阿佐谷駅行き) 東京オペラシティ南下車 徒歩約7分
- 新宿駅西口より京王バス51系統(渋谷駅行き) 代々木三丁目下車 徒歩約7分

第一期

平成27年6月9日(火)～8月23日(日)

Tuesday, June 9 - Sunday, August 23, 2015

第二期

平成27年8月25日(火)～11月1日(日)

Tuesday, August 25 - Sunday, November 1, 2015

黒漆太刀拵(重文 正恒の附)

備前国(岡山県)は日本刀の一大産地として知られ、平安時代から室町時代に至るまで多くの刀工が存在した。その背景には、日本刀の原料となる良質の砂鉄が中国山地で産出し、且つ水上交通を利用した流通の発達があったことなどが大きな要因であったと考えられている。

日本刀の生産は平安時代末期、源平武士団の抗争による需要の高まりを受けて、古備前物と呼ばれる刀工群によって多くの日本刀が生産され、刀剣王国の礎が築かれた。鎌倉時代に至ると後鳥羽院御番鍛冶の一人でもある則宗とその一門によって豪華絢爛な一文字の作風が生み出されたことにより、備前物の名を世に轟かせる。一文字の次代を継いだ長船派は、統率された工房的性格を有し、鎌倉時代後期から南北朝時代という動乱期の多くの需要に応え、室町時代へと続く一流を形成した。

鎌倉幕府滅亡の後、国内を二分する南北朝の戦乱の中で、従来の長船派とは異なり、系統が明確ではない小反りと汎称される数多の刀工群が活躍し、南北朝後期の日本刀制作を担うようになる。室町時代は応仁の乱に端を発した戦国時代、多くの打刀が製造されたが、その中でも末備前物と呼ばれる新たな様式が生まれた。

このように、備前国は恵まれた立地条件を活かし、歴史的大戦乱の際には常に需要に対応する新たな様式を生み出し続け、比類ない刀剣王国を築き上げた。名工の数は万を数えるが、本展では備前刀剣王国の根幹となった名工の代表作を展示し、その特徴を端的に物語っていく。

